

# 敬天千里眼情報

## 知性も理性も感じられない地方議員の体たらく 水戸市議会議員・松本勝久先生のご都合主義⑦

先達て、号泣バカ野々村元県議による政務活動費の不正使用が大変な問題となった兵庫県議会が10月から支給額を一割削減することを決めた。何の根拠で1割削減なのか？  
真面目な活動にどうしても必要な経費だというなら支出は仕方ないのだから、根拠なき削減は県民を舐めきった御機嫌取りのパフォーマンスと言わざるを得ない。

渦中の兵庫県議会では、3年間の政務活動費のほとんどが不正使用だという事が明らかになった号泣バカ野々村元県議に続き、岩谷英雄議員をはじめとする4人の自民党の議員に政務調査費の不正疑惑が浮上している。

中でも岩谷県議については領収証の改ざんと、切手を121万円分購入したことに疑惑がもたれている。大量の切手を購入し、金券ショップで換金か？  
兵庫県議に限らず、地方議員の体たらくは目に余る。  
だが、これらは議員個人の資質が問われている問題である。

しかし、流石は水戸市。自民党の議員が中心となり、理不尽な動議を議会で声高らかに上げるだけある。議員の体たらくは、個人から組織へ蔓延しているようだ。

「類は友を呼ぶ」というべきか、「寄らば大樹の陰」というべきか。

当紙の手元には、松本勝久議員が親分を務める会派「自民党水戸市議団・改革水戸」の所属議員が平成25年12月19日に購入した合計280万円分の切手（80円×35000枚）の領収書がある。

名目は広報費とあるが、これってどうなの？

以下の支出について、水戸市民が納得のいくように説明することが出来るのだろうか？つづく。



右資料は松カツ親分の会派である  
自民党水戸市疑団？改革水戸が  
切手代280万円購入した領収証。  
切手の使い道を市民に教えてよ！

領収書等貼付用紙

科目	広報費
整理番号	13
領収書・その他証拠書類	貼付欄

(支出年月日) 平成 25 年 12 月 19 日

領 収 証 自由民主党水戸市議団改革水戸

★ ¥ 2,800,000-

内 容 280万円 (80円×35000枚)

現金

小切手

手形

消費税率(%)

372 04-850

平成25年12月19日 上記正に領収いたしました  
郵便7000郵便局所  
水戸市元喜田町15-45-6

敬天新聞社は、世の中に蔓延る不条理を糾します。

<http://www.keiten.net>